



ケアマネジメントに係る 諸課題に関する検討会(第5回)	構成員提出 資料
令和6年11月7日	

工藤構成員

# 「参考資料」

## 青森県内の介護支援専門員の 業務負担にかかる調査結果 (結果概要一部抜粋)

青森県立保健大学  
工藤 英明



## 1.目的

ケアマネジメント実施上の負担感、課題などの把握。

## 2.調査実施主体

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会

## 3.調査期間

令和6年7月1日～8月4日

## 4.調査対象

青森県介護支援専門員協会会員 877名(回収152名,17.3%)

## 5.調査方法

Googleフォームによる自由記述

## 6.分析方法

KH-Coder3によるテキストマイニング(共起ネットワーク・クラスタ分析)



## 7.調査項目

### 1)共通事項

- 勤務先種別
- 主任の有無
- 勤務先市町村規模
- 法定研修の負担感
- 復職環境

### 2)所属別項目

- 「居宅以外」ケアマネジメントにかかる負担業務内容
- 「居宅」配置人数、管理者資格、担当利用者数、事業所全体の担当利用者内訳と常勤換算数、介護支援専門員1人当たりの取扱件数と負担感、ケアマネジメント業務の負担事項、困難と感じる利用者や家族状況、業務範囲外と考えられる依頼への対応、直近3年間での利用者の状況変化、担当地域包括支援センターへ期待する後方支援内容、認定調査の委託費、市町村が実施するケアプラン点検への意見、居宅に所属する主任の業務課題と必要とするスキル、居宅に所属する主任に求められる役割と実際の役割など
- 「地域包括」居宅に所属する主任に期待する役割と実際の役割、保険者である市町村に求めること



### ①回答者勤務先

	n	%
特別養護老人ホーム	9	5.9
介護老人保健施設	1	0.7
介護医療院	3	2.0
居宅介護支援事業所	114	75.0
地域包括支援センター・高齢者支援センター	8	5.3
グループホーム	7	4.6
小規模多機能	5	3.3
看護小規模多機能	1	0.7
その他	4	2.6
合計	152	100.0

### ②回答者主任資格の有無

	n	%
主任	103	67.8
CM	49	32.2
合計	152	100.0

### ③回答者所属先の介護支援専門員人数

	n	%
1人	10	8.5
2人	24	20.5
3人	12	10.3
4人	12	10.3
5人以上	59	50.4
合計	117	100.0

### ④基本項目

	n	av	sd	min	max
<b>【居宅】担当数合計</b>	<b>116</b>	<b>32.8</b>	<b>9.9</b>	<b>0</b>	<b>51.0</b>
【居宅】支援・事業所全体利用者数	102	25.4	29.6	0	147.0
【居宅】介護・事業所全体利用者数	110	122.3	76.2	14.0	380.0
【居宅】事業所全体利用者数計	111	144.5	90.2	22.0	450.0
【居宅】支援・一人当たり常勤換算利用者数	86	5.3	4.0	0	13.9
【居宅】介護・一人当たり常勤換算利用者数	102	30.0	14.1	1.5	44.0
<b>【居宅】一人当たり常勤換算利用者数合計</b>	<b>102</b>	<b>35.6</b>	<b>7.2</b>	<b>3.0</b>	<b>52.0</b>
【居宅】認定調査委託料※	93	3290.0	649.1	2200.0	4432.0

※【居宅】認定調査委託料は、幅を持たせた回答(保険者間、在宅・施設、新規・更新)について平均値で置き換え算出した。小数点2位以下四捨五入。

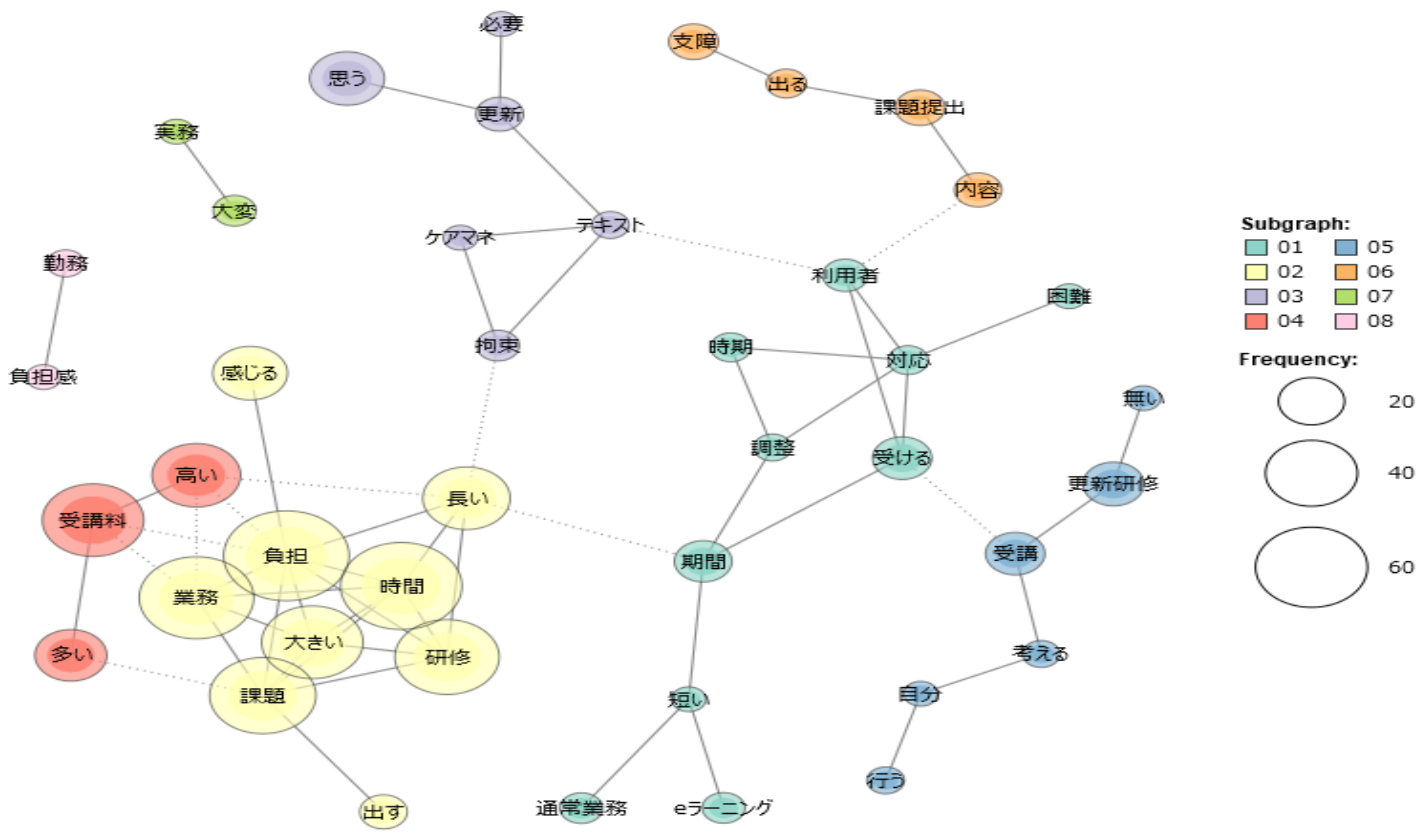


# ⑤法定研修の負担感

## 複合語スコア上位

複合語	スコア
受講料	537.74
更新研修	204.94
課題提出	76.89
研修日数	37.51
利用者	36.70
通常業務	31.87
負担感	26.85
研修内容	22.51
研修自体	21.50
自己負担	19.99
受講期間	16.15
研修課題	15.59
課題提出期限	12.92
介護支援専門員	12.88
研修日程	12.62
研修参加	12.62
オンライン研修	12.62
ケアマネ	11.13
国家資格	11.13
受講料負担	11.01
提出課題	10.98
提出期限	10.10

## 共起ネットワーク









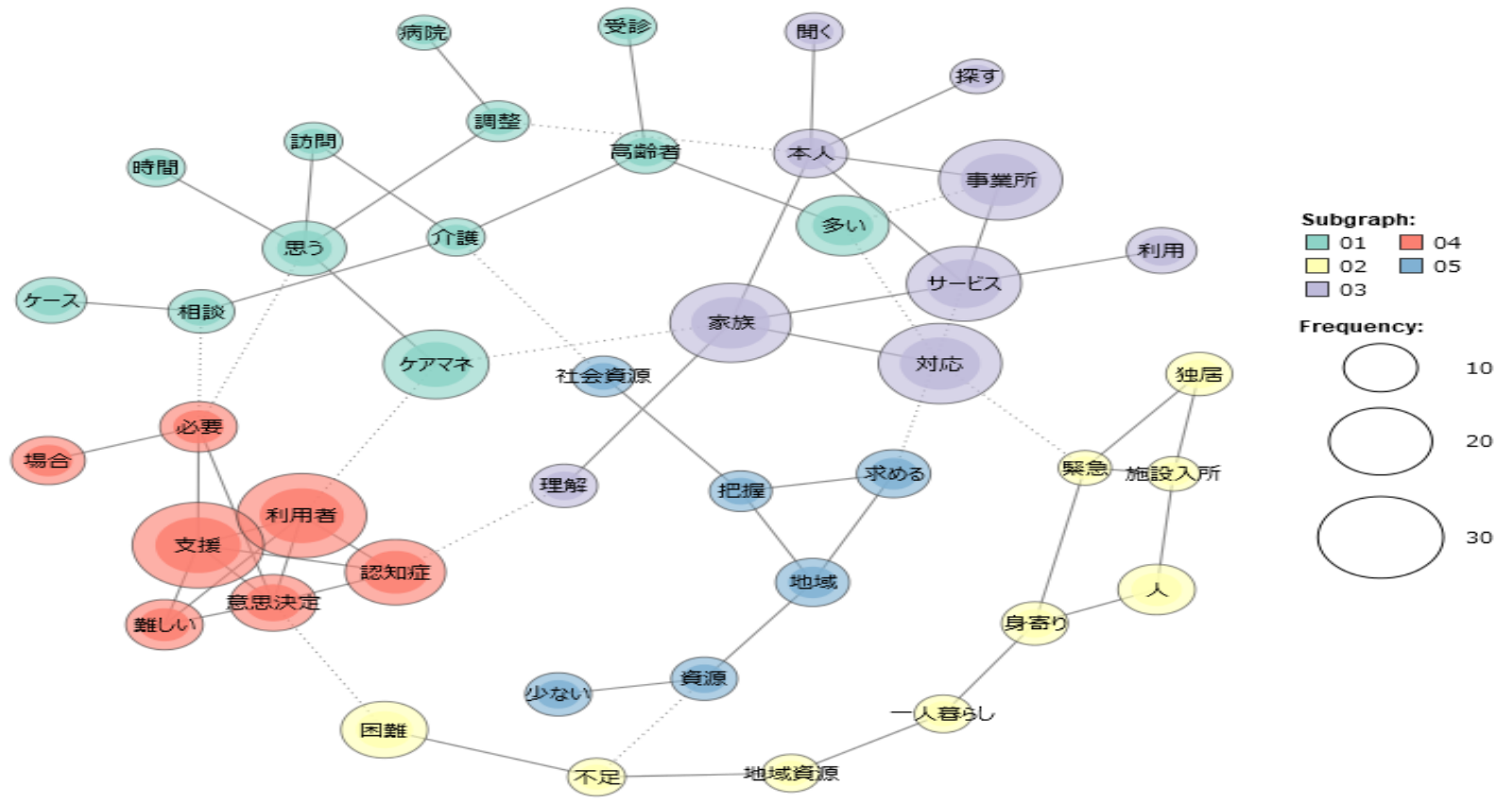


# ⑧ケアマネジメント業務の負担事項

## 複合語スコア上位

複合語	スコア
利用者	397.67
事業所	171.54
ケアマネ	131.08
サービス事業所	110.91
認知症	96.90
意思決定	57.91
高齢者	57.90
地域資源	28.74
訪問介護事業所	27.69
社会資源	23.91
介護サービス	23.12
意思決定支援	22.05
インフォーマルサービス	21.05
事業者	18.80
サービス調整	15.32
ヘルパー事業所	14.15
支援者	13.81
ケアプラン	13.28
介護者	12.85
支援拒否	12.80
介護事業所	12.79
サービス利用	12.33
施設入所	12.32
保証人	11.81
介護保険	10.77
関係者	10.57

## 共起ネットワーク









# まとめ

## ⑤法定研修の負担感

・研修時間・期間の長さ、費用の高さ、研修課題と日常業務の兼ね合いで負担感を感じている傾向。

→研修期間や時間の分散化など。

## ⑥復職環境

・主なキーワードには、給与額、研修受講支援と費用、業務量、業務範囲などが示され、その背景としては、介護福祉士の給料の方が高いこと、業務に見合う給与ではないこと、業務範囲が曖昧であること、労働時間や休日の課題が読み取れた。→労務環境改善の検討。

## ⑦担当件数と負担感

・主なキーワードには、ケアプラン連携システム、サービス担当者会議、介護予防支援などが挙げられた。

→連携システムの普及促進、サービス担当者会議のあり方、介護予防支援の役割分担など。

## ⑧ケアマネジメント業務の負担事項

・主なキーワードには、認知症、意思決定支援、地域・社会資源、サービス調整、支援拒否、保証人等が挙げられた。共起ネットワーク及びクラスターからは、認知症利用者への意思決定支援、家族の理解や家族・サービス事業所への対応、独居者の緊急施設入所、地域の少ない社会資源把握、病院や訪問の調整等が読み取れた。

→地域のネットワーク及びシステム構築、専門職としてのスキル向上。

## ⑨業務範囲外への対応

・主なキーワードには、独居、緊急性が挙げられた。共起ネットワーク及びクラスターからは、緊急時の対応、家族が遠方、受診付き添い等が読み取れた。

→個別性、地域性によるが、役割分担または保険外サービスを含めた地域でのシステム構築の検討など。